

令和5年7月7日

各位

会社名 燦キャピタルマネージメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 前田 健晴
(コード番号: 東証スタンダード 2134)
問合先 取締役 管理本部 総務部長 増田 智
(TEL. 03-6452-9626)
U R L <https://sun-capitalmanagement.co.jp>

当社子会社設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、企業のDX（デジタル・トランスフォーメーション）化を推進する当社子会社（以下、「本子会社」といいます。）を設立することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本取組みの経緯及び事業の概要

当社は、「①クリーンエネルギー分野」「②インバウンド分野」「③地方創生分野」「④我が国の技術分野」の4つのテーマを掲げ、これらの事業展開の中で、より良い役務を世の中に提供しながら企業群の事業発展に資する取り組みを進めております。

当社グループの事業環境としては、当社の金融・財務ノウハウを提供することで事業発展の一翼を担うことが出来る有望な投資先や技術力を有する企業群にふれることが多くある一方で、労働人口の減少やIT技術の高度化、そして企業が取り組むべきDX*（デジタル・トランスフォーメーション）への対応が求められており、IT人材の確保や優秀な開発技術者の育成が重要な課題として認識しております。

その中で、令和5年5月25日付桂経営ソリューションズ株式会社（以下、「桂経営」といいます。）との業務提携契約に基づく提携業務において、テーマの1つである「④我が国の技術分野」より、管理業務DX及び売上拡大業務DXサービス（以下、「本サービス」といいます。）を、桂経営が抱える2,000社を超える桂経営塾の塾生企業に対して提供してまいります。

当社は、本サービスが今後の事業領域の拡大と収益力向上に貢献するものと判断し、本子会社を設立することといたしました。

今回、当社から取締役3名を派遣し、当社代表取締役社長の前田健晴が、本子会社の代表取締役に就任する予定です。

本子会社は、経理業務、営業業務、秘書・総務業務、人事・労務業務、制作業務など、多くの企業で発生するさまざまな定型業務をDX化する本サービスを提供することで、桂経営塾の塾生企業の収益力向上、利益の増加を足がかりに、さらに塾生企業以外の企業にも拡大することで、当社グループとしての収益力向上、利益の獲得ができると考えております。

※：DX（デジタル・トランスフォーメーション）は、経済産業省の定義における、ビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、

ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立することを指します。

2. 設立する本子会社の概要

(1) 名 称	SUN Digital Transformation 株式会社	
(2) 所 在 地	大阪府大阪市淀川区西中島七丁目 5 番 25 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 前田 健晴	
(4) 事 業 内 容	企業の DX (デジタル・トランスフォーメーション) 推進事業	
(5) 資 本 金	10,000,000 円	
(6) 設 立 年 月 日	令和 5 年 7 月 7 日	
(7) 株 主 構 成	燦キャピタルマネージメント株式会社 51% 桂経営ソリューションズ株式会社 49%	
(8) 当事者間の関係	資本関係	当社は、当該会社の議決権の 51% 有する親会社に該当いたします。
	人的関係	当社の取締役が、当該会社の取締役を兼務いたします。
	取引関係	当社は、当該会社に対し、今後、事業における必要資金の貸付を行う予定です。
		当該会社は、当社の子会社となるため、当社の関連当事者に該当いたします。

3. 日 程

(1) 取締役会決議日	令和 5 年 7 月 7 日
(2) 設 立 年 月 日	令和 5 年 7 月 7 日
(3) 事 業 開 始 日	令和 5 年 7 月 (予定)

4. 今後の見通し

本子会社の設立が当社の当期（令和 6 年 3 月期）連結業績に与える影響は軽微です。

なお、影響を与えることが判明した場合は、速やかに開示いたします。

以上